

カリフォルニアの風（12月号）

全校のみなさんへ

早いもので、師走に入って半月が経ちました。明日は、今年最後の登校日。

節目となる日だからこそ、今日までの一年を振り返ってほしいな、と思っています。

振り返ると、あなたの心の中に、いつもあなたを支えてくれたお家の人への感謝の想いが自ずと湧き出てくるのでは。明日は、その想いを素直に伝える日であってほしいと願っています。

私は、みなさん一人一人を見ていて、次のようなことを思います。

あなたは、日本語環境や日本文化に触れることができる環境の中で、異なる個性や背景を持つ仲間とお互いを尊重し合いながら、対話を通して学び合ってきました。また、自分たちが通う補習校をより良くしよう、より楽しくしようと自分たちで考え実践する成功体験も味わいました。そして、英語だけでなく日本語でもコミュニケーションできる言語力、日本の歴史文化を深く理解し、それらを発信できる力も培ってきました。それらは、あなたがいくつかの難路をくぐり抜けてきた成果で、苦労した体験の先に希望の光があるということに気付くことができたのでは、ということです。よくがんばったね。本当、よくがんばったよ。

そしてあなたが、来年も、もう少しがんばってみようという気持ちになってくれることを心から願っています。そのため私は、みなさん一人一人の学ぶ意欲を引き出す教育に力を注がなければならぬと考えています。来年もあなたの声を聴かせてくださいね。それでは、良いお年を。

保護者の皆様へ

過日実施いたしました教育活動アンケートにご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。アンケート結果やご意見を受け、深く内省させていただきました。本当にありがとうございます。年明け以降の教育実践に生かしてまいりたいと考えております。来年2月にもう一度、皆様からの声を聴かせていただく機会を設けております。改めましてのご協力をお願い致します。

また10月の個別面談にもご多用の中、ご出席いただき誠にありがとうございました。その折にお話させていただきました、お子さんのよい点や可能性、進歩の状況が、参観日の場などでご覧いただけることを願っています。

年明けに、通知表の評価項目をお知らせいたします。その目的は、1年間の仕上げの時期でもある1月以降の開始にあたり、それらを提示して自己点検を促すことにあります。この予告により、卒業・修了の時にお子さんが満足する段階に達し、先生からの高い評価が得られることになれば、それが励みとなり、学ぶ意欲の高まりが期待できると考えているからです。お子さんと一緒にご覧になり、これまでを振り返り、助言や励ましの声掛けをしていただけましたら幸いです。

改めまして、この一年間、補習校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。年末のご挨拶に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

良いお年をお迎えください。